

七宝焼アートヴィレヅジだより

◆開館時間 午前9時～午後5時
◆今月の休館日 1日(水・祝)・2日(木)・3日(金)・6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)
◆問合先 ☎443・7588 FAX 443・7122

七宝焼体験教室特別企画「招き猫のバッグチャーム」

時 1月15日(水)・16日(木)・18日(土)・19日(日)・21日(火)のいずれか一日

午前9時30分～11時30分

交流工房

所 40人(先着順)

内 七宝焼で招き猫を作ります。七宝部分のサイズは縦約2.5センチ、横約3センチです。

¥ 3,000円

申 1月4日(土)から窓口もしくは電話にて受け付けます。



企画展「冬期企画展 現代作家・若手作家七宝作品展」

時 1月25日(土)～3月2日(日)

午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

企画展示室

所 大人310円(250円)

¥ 小中学生100円(50円)

(一)内は20人以上の団体

内 開館20周年を記念し、過去の作品ではなく若手の七宝作家や彼らの手本となる現代七宝作家の作品や芸術系大学の学生作品を紹介する企画展です。

「尾張七宝」は、江戸時代終わり頃に名古屋市中川区の梶常吉が製法を発見したことに始まり、林庄五郎によりあま市七宝町遠島に伝えられた後、飛躍的な発展を遂げました。あま市七宝町や名古屋市中心として、明治・大正時代に一大産地となりましたが、現在では産地としての規模はかなり縮小され、後継者不足が重要な課題となっています。

今回この企画展を開催することで、現代作家や若手作家の新しく美しい作品や、芸術系大学の学生ならではのバラエティー豊かな作品を見ていただくことで、これまで七宝焼に興味を持たなかった層にも情報を届け、七宝焼の知名度向上に繋げることを目的とします。

20周年事業の一環として、先着500人(有料観覧者)にオリジナルグッズをプレゼントします。

ショップ展示

「七宝のアートジュエリー展」

時 1月25日(土)～3月2日(日)

午前9時30分～午後4時

ショップ内

所

東京銀座で26年続けている展覧会。12人の作家が出品します。

伝統文化映画会

「狂言 狂言師 三宅 藤九郎」

時 1月4日(土)・5日(日)

午前11時～午後2時

交流工房

所 各回20人(先着順)

人間国宝の三宅藤九郎は、「狂言は、能と芝居の丁度中間座つ

ぶちをギリギリで歩むもの」と語る。氏の磨き上げられた芸に迫ります。(上映時間32分)

星空観察会

時 2月8日(土)

午後6時～7時

※天候不良時は中止となります。

芝生広場

所 小学生以上

30人程度(先着順)

内 天体望遠鏡を使って、星空観察をしてみませんか?

¥ 無料

申 1月11日(土)午前9時から窓口もしくは電話にて受け付けます。

※1回あたり1家族の申込です。代理申込は不可です。

あま地産地消 ふれあい軽トラ市

七宝焼アートヴィレヅジ敷地内において、市近郊で生産された野菜などを生産者が販売する軽トラ市を開催しています。天候や販売状況等により終了時間が早くなることもあります。

日 時 1月19・26日(日)
午前7時～9時